

# 「自分にも何かできる」と思えば就活はうまくいく

まえがき 2

## 第1章

### 就職活動の「常識」を疑ってみる。

- 1-1. 明確な目標を持ってなくてもいい。…………… 8
- 1-2. 目標は変えてもかまわない。…………… 16
- 1-3. 働く意味は「恩送り」。…………… 18
- 1-4. 上機嫌でいれば就活はうまくいく。…………… 20

## 第2章

### 何がしたいか、何ができるか、役に立てるかを考える。

- 2-1. 自分と他者は違うことを知る。…………… 24
- 2-2. 自分が他者より役に立てるところを探す。…………… 35

# 目次

## 第3章

### 就職活動のマナーを守ろう。

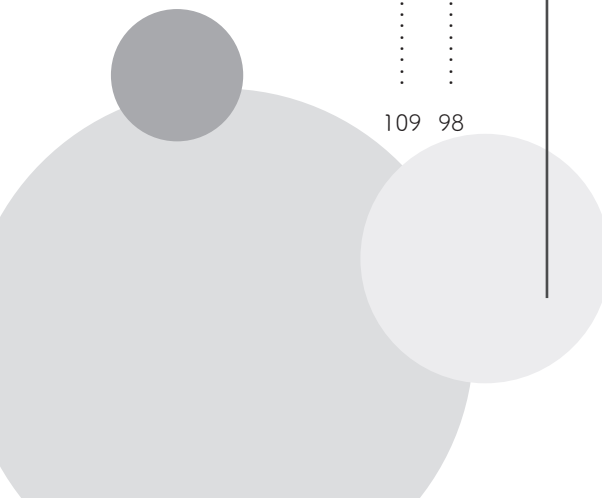
- 2-3. 自分のキャッチコピーをつくる。 . . . . . 45
- 2-4. 本当にしたいことを探す。 . . . . . 53

- 3-1. 「試用期間満了のため退社」って書いていい? . . . . . 68
- 3-2. 「いまの自分」より「ありたい自分」になって応募する。 . . . . . 85

## 第4章

### 就職後の自分をイメージする。

- 4-1. 「作業」と「仕事」って何が違う? . . . . . 98
- 4-2. 自分の力を100パーセント発揮するために心の状態を保つ。 . . . . . 109



## 第5章

いますぐにできることからやってみる。

- 5-1. 自分の身に起こったことはすべてチャンス。 . . . . . 120
- 5-2. すべては対人コミュニケーション。 . . . . . 129
- 5-3. 「つなぐ」専門家になってもいい。 . . . . . 136
- 5-4. 仮説・検証のサイクルで就活も面白くなる。 . . . . . 143

あとがき  
150